

<取材のお願い>

2022年11月25日

JST さくらサイエンスプログラム推進本部

中央アジア、島嶼国、南米の優秀な高校生18名が来日

(ウズベキスタン、マーシャル諸島、ミクロネシア、モルディブ、アルゼンチン、コロンビア)

～JST さくらサイエンス・ハイスクールプログラムによる招へい～

科学技術振興機構(JST)では、海外の優秀な高校生(および引率者)を1週間日本に招き、JSTが特別に企画した交流プログラムに参加していただく「さくらサイエンス・ハイスクールプログラム(SSHP)」を主催しています。日本の一流の科学者による特別授業への参加、著名大学や研究施設の訪問、日本の高校生との交流、日本の文化体験などを通して、来日した高校生が日本の科学技術への関心を高め、日本の大学・研究機関や企業が必要とする海外の優秀な人材に成長することで、グローバルな科学技術の発展に貢献することが目的です。

11月27日(日)～12月3日(土)には、本年度の第4グループとして、ウズベキスタン、マーシャル諸島、ミクロネシア、モルディブ、アルゼンチン、コロンビアの高校生18名と引率者12名、計30名が来日します。来日する高校生は、各国政府機関により選抜された優秀な学生たちです。

11月30日(水)午後には東京工業大学大岡山キャンパスを訪問します。大学の講義、ELSI(地球生命研究所)研究室の見学、東工大で学ぶ留学生との座談会を通して、日本でキャンパスライフをイメージしてもらうことが狙いです。

12月1日(木)には、午前中から神奈川県立多摩高等学校(川崎市)を訪問します。同校1年生の英語の授業に参加したり、生物、化学、物理の授業を体験したりしながら交流を深めます。さらに、午後からは、同校の生徒たちと共に、藤嶋昭 東京理科大学名誉教授の「光触媒」に関する特別講義を受講します。海外の高校生のみならず、日本の高校生にとっても海外留学へのモチベーションを刺激するなど、特別な体験となることが期待できます。

つきましてはご多忙中とは存じますが、海外の高校生が東京工業大学を訪問する様子、神奈川県立多摩高等学校の生徒と交流をする様子、藤嶋先生の講演に耳を傾ける様子取材して頂きたいお願い申し上げます。なお、参加者や引率者への個別インタビュー取材も対応可能です。ご希望の方は担当者までご連絡ください。

【研修日程及び概要】

11月30日(水) 午後 東京工業大学大岡山キャンパス(目黒区)

・説明会 ・講義 ・キャンパスツアー ・東工大生との座談会

12月1日(木) 終日 神奈川県立多摩高等学校(川崎市)

・英語、理科授業体験

・藤嶋昭東京理科大学名誉教授 特別講義

* 「国際青少年サイエンス 交流事業 (さくらサイエンスプログラム)」

科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) の事業です。

<https://ssp.jst.go.jp/>



■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

(担当：田中(禎)、太田)